



たいよう通信

2015年5月発行 Vol.1

ごあいさつ

平成27年度がスタートし1ヶ月が過ぎました。子どもたちも新しい学年を迎え、スタッフ一同も心を新たにしています。

太陽では、藤江の事業所の利用もスタートし、以前は定員いっぱいにご利用できなかった曜日にも利用していただけるようになりました。

今年度から日常の太陽の活動内容や、お子さまの様子をお知らせするおたよりを発行することになりました。

ご一読いただきより一層のご理解をたまわりたいと思います。

4月、太陽の壁面にも桜の花が咲きました。春休み中から桜の花びらの制作をし、子どもたちと貼り付けました。

春休み中には、満開の明石公園、明石文化博物館へプチ遠足へ出かけたり、江井島遺跡公園や石ヶ谷公園など体力づくりを兼ねて、短い春を楽しみました



子どもたちが帰ってくると事業所は、一気ににぎやかになります。おやつの時間になると、手を洗い、順番に並びます。好きなおやつを自分で選び、お盆に乗せて席まで運びます。「手をあわせて」「いただきます」。

食べているときは水を打ったような静けさです。

お代りしたい子は自分で取りに行きます。人気メニューは意外にも野菜スープ。

「ごちそうさま」の後は、自分で流し台まで運びます。



ヘアリーベッチ 和名は草ふじ

◇さんぽみち◇

江井島・太陽 北に広がる田畑は、春先にはつくし、4月下旬にはレンゲが満開になります。

ゴールデンウィークに開催されるレンゲ祭りのために大きなこいのぼりが設置されます。

レンゲとヘアリーベッチは、稲作のための肥料になるそう。紫色を敷きつめた田園風景は、こどもたちのお気に入りの散歩コースです。

春休みからスタートしたがしやさん。
現金50円でお買いもの体験。子どもたちに好評。



ある日のおやつ

手作りラスクと玉子焼き。
新キャベツ、新玉ねぎ、にんじん、ベーコンのスープ